

SK カウントマイクロメータ

取扱説明書

品番:MC122-25C/50C <兼用>

この度はカウントマイクロメータをお買上げ頂きありがとうございます。
ご使用前に、本書をよくお読み頂き正しくお使い下さいますようお願い申し上げます。

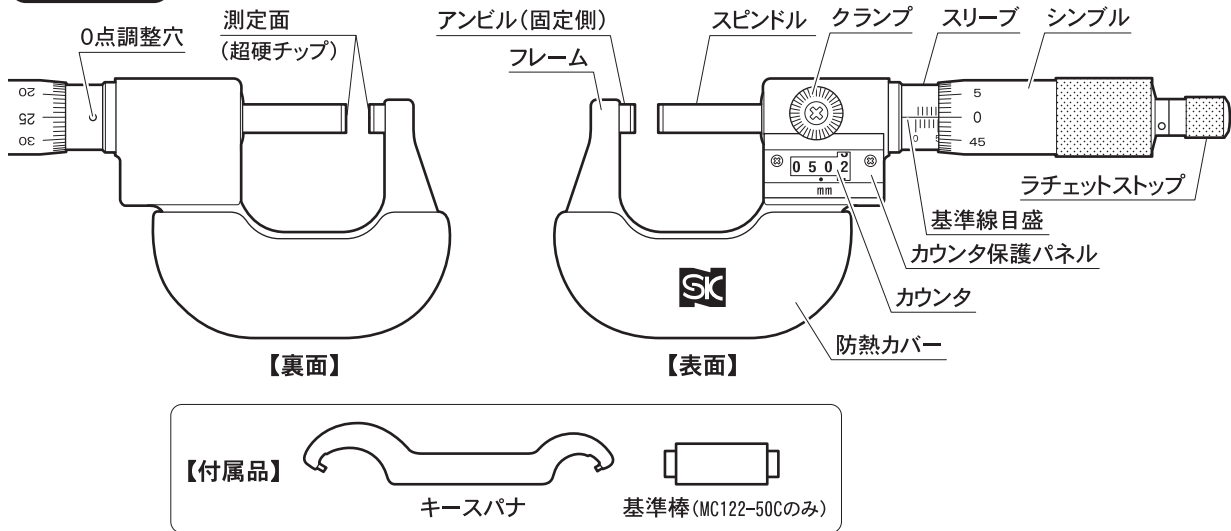
特長

- 読み取りやすいカウンタ表示
- 測定面は超硬チップ付
- 定圧装置付
- 防熱カバー付

仕様

	測定範囲 (mm)	最小読取値 (mm)	最大許容誤差 (μm)	質量 (g)
MC122-25C	0-25	0.01	4	220
MC122-50C	25-50	0.01	4	300

各部の名称



スリーブ・シムブルの0点の合わせ方

- ①アンビル・スピンドルの測定面を脱脂し、グラスペーパーなどで拭き取って異物が付着していない状態にして下さい。
- ②クランプを回してゆるめ、ラチェットストップを持ってシムブルを回し、測定面を合わせます。測定面が合ってから、ラチェットが『カチカチ』と鳴った所から1回転半~2回転程回し、停止して下さい。 **図1**

※MC122-50Cは、測定面の間に付属の基準棒をはさんで合わせて下さい。

- ③基準線目盛の『0』にシムブルの『0』目盛が一致していれば、原点が合っています。 **図2**
一致していない場合は、下記の手順で原点を合わせて下さい。
 1. クランプを回してシムブルを固定する。
 2. キースパナをシムブル裏面の0点調整穴に入れる。
 3. 原点が一致するまで、キースパナでシムブルを回す。

図3

カウンタの調整・使用方法は裏面へ→

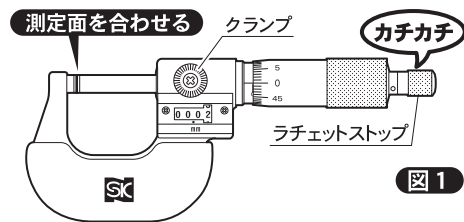


図1

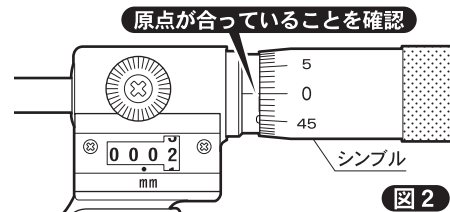


図2

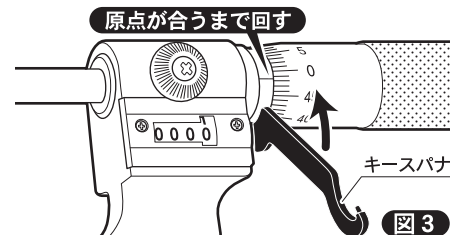


図3

カウンタの調整

本商品には機械式カウンタが付いており、測定結果については、従来の方式による目盛の読み取りに加えて、カウンタの数値表示で確認することができます。カウンタの数値表示については以下の点についてご注意頂きますよう、お願い致します。

1. 機械式カウンタは、目安としてお使い下さい。
本品のカウンタは歯車駆動の機械式のカウンタを使用しているため、バックラッシュによってカウンタの表示とスリーブ・シンプルの目盛の値が必ずしも一致しない場合があります。この場合はスリーブ・シンプルの表示値を、正しい値として扱って下さい。
※当社での器差保証は目盛の値となっており、カウンタは目安的な位置付けとなっております。
2. 万一カウンタ表示が大きくズレた場合、以下の手順によって数値表示の調節を行なって下さい。
また、本作業の前にスリーブ・シンプルの0点が正しいことを確認し、正しくない場合は取扱説明書表面の『スリーブ・シンプルの0点の合わせ方』に従って調整して下さい。
(MC122-50Cについては、必ず付属の基準棒を使用してご確認下さい。)

- ①カウンタ保護パネルの固定ねじを⊕の精密ドライバで外し、さらにカウンタモジュールを固定しているねじも同様に⊕の精密ドライバで外して下さい。 **図4**
- ②カウンタモジュールを取り出し、歯車を回して基準となる値に0.02~0.03をプラスしたところに合わせて下さい。 **図5**
- ③カウンタや歯車に触れないようにカウンタモジュールの外側のフレームを持ち、マイクロメータ本体に戻して下さい。 **図6**
※この時にカウンタの歯車に触れた場合、調整したカウンタ表示が変化する場合があります。
- ④カウンタモジュールを固定ねじ、カウンタ保護パネル固定ねじで固定し、元に戻して下さい。

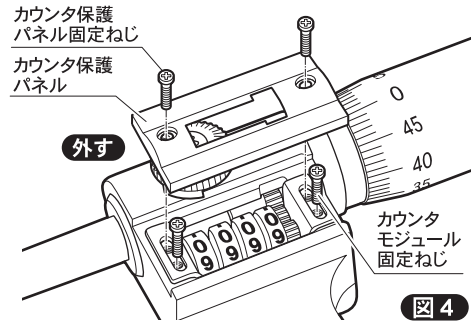


図4

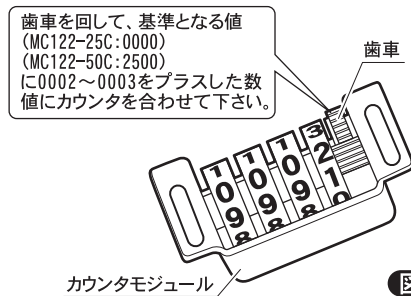


図5

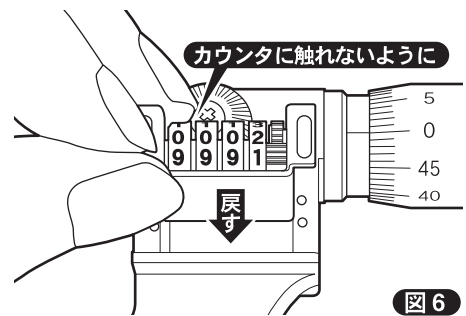


図6

使用方法

- ①アンビル・スピンドルの測定面を脱脂し、グラスペーパーなどで拭き取って異物が付着していない状態にして下さい。
- ②アンビルとスピンドルの間に被測定物を入れます。
- ③クランプを回してゆるめ、ラチェットストップを持ってシンプルを回し、測定面で被測定物を挟みます。ラチェットが『カチカチ』と鳴った所から1回転半~2回転程回し、停止して下さい。 **図7**
- ④カウンタに大まかな測定値が表示されます。
※精密な測定値が必要な場合は、スリーブとシンプルの目盛を読み取って下さい。 **図8**

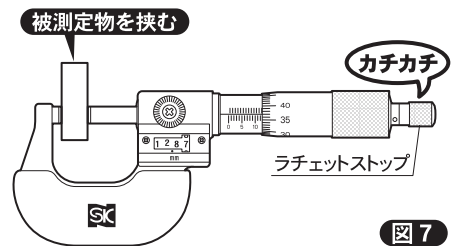


図7

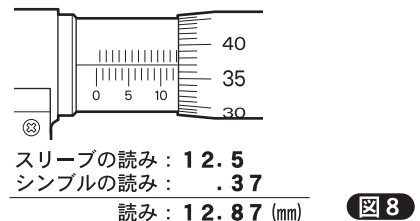


図8

注意

- ご使用前に、必ずグラスペーパーなどで測定面の汚れを除去して下さい。
- 測定範囲の上限を3mm以上上回って、スピンドルを回さないで下さい。
- 精密機器ですので、落としたりぶつけたり、強い力を加えたりしないで下さい。
- 直射日光の当たる場所や炎天下の車の中、火のそばなどでの使用、保管はしないで下さい。
- 水や油のかかるところで使用しないで下さい。
- 分解・改造をしないで下さい。
- 使用後は柔らかい布などでゴミや切粉などを取り除き、防錆油を塗布してお子様手の届かない場所へ保管して下さい。
- 本体の手入れに有機溶剤を使用しないで下さい。
- 用途以外のご使用は、事故やけがの原因となりますので絶対におやめ下さい。

品質システム
ISO 9001:2000 認証取得
発売元 **新潟精機株式会社**
〒951-8055 新潟県三条市東野目5丁目15番22号
TEL 0254(3)31-5550 FAX 0254(3)39-7730
URL <http://www.niigataseiki.co.jp>